

1. 台風 21 号発生！非常に強い勢力で近畿地方に上陸！

平成 30 年 9 月 4 日(火)、台風第 21 号が、非常に強い勢力で近畿地方に上陸しました。大阪市内でも最大瞬間風速 47.4(m/s)が観測されたほか、1961 年の第 2 室戸台風の時に観測された過去の最高潮位を上回る高潮を記録するほどでした。台風 21 号に伴う橋梁の主な被害は、兵庫県尼崎市と淀川区を結ぶ神崎橋において強風により高欄が倒壊しました。現在は仮復旧として、仮設フェンスを設置することで通行の安全を確保しています。本復旧については、平成 31 年 2 月に工事契約し、現在工事着手に向けた準備作業を行っています。

また、構造的に風の影響を受けやすい斜張橋や長大橋について、発災直後に職員で緊急点検を実施し、安全を確認しました。



▲神崎橋



▲飛翔橋



▲此花大橋

2. 橋梁点検について

平成 26 年 7 月、道路法施行規則が改正され、5 年に 1 度の近接目視点検が義務付けられました。平成 26 年度より開始した法定点検は、平成 29 年度末時点で管理橋数 762 橋に対し、718 橋（約 9 割）が完了しており、平成 30 年度で 1 巡が完了する予定です。なお橋梁課では法改正以前の平成 19 年度から独自に橋梁点検を行っており、平成 29 年度から 3 巡目となっております。なお、今年度は新御堂筋線高架橋等の点検を実施しました。

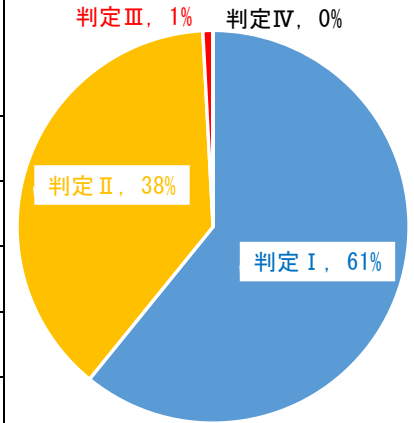
平成 29 年度までの点検結果としては、判定区分Ⅰが 61%、Ⅱが 38%、Ⅲが 1%、Ⅳが 0%となっており、概ね健全または予防保全段階にあり、比較的良い状態となっております。早期措置段階である判定区分Ⅲの橋梁については、次回の法定点検までに、対策を実施することとしています。

なお、大阪市の橋梁の維持管理状況については、橋梁維持管理計画に最新版を掲載しております。

(URL : <http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000011131.html>)

▼平成 26～29 年度 法定点検橋数及び判定結果

判定区分		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	合計
		実施	実施	実施	実施	
I	健全	24	215	158	40	437
II	予防保全段階	37	107	71	60	275
III	早期措置段階	0	0	0	6	6
IV	緊急措置段階	0	0	0	0	0
橋数		61	322	229	106	718



▲平成 26～29 年度 判定割合

3. IABMAS 日中ワークショップ

平成 31 年 3 月 16 日から 20 日まで、関西大学梅田キャンパスで IABMAS 日中ワークショップが開催されました。IABMAS (International Association for Bridge Maintenance and Safety) とは橋梁構造にかかわる様々な技術・研究成果を融合・発展させ、橋梁構造のメンテナンスや安全性、あるいはマネジメントの発展に資する成果を発信するために設立された国際学会です。大阪市としてもこれまで、フィラデルフィア (アメリカ) やストレーザ (イタリア) で開催された IABMAS 主催の国際会議において、橋梁の維持管理に関する計画やその技術について発表してきました。今回のワークショップでも、大阪市からは最新の橋梁の維持管理状況や堂島大橋改修事業などについて発表しました。橋梁の維持管理は国際的にも課題となっており、今後も海外との情報共有や技術交流により、本市の橋梁技術の向上に努めてまいります。



▲大阪市の発表の様子

4. 連載：堂島大橋改修事業進捗報告 Vol.2

堂島大橋改修事業については、前回、床組（鋼桁）撤去工及び鋼製床組架設工を実施していることをご報告しましたが、現在、鋼製床組溶接・ボルト締工を実施しています。

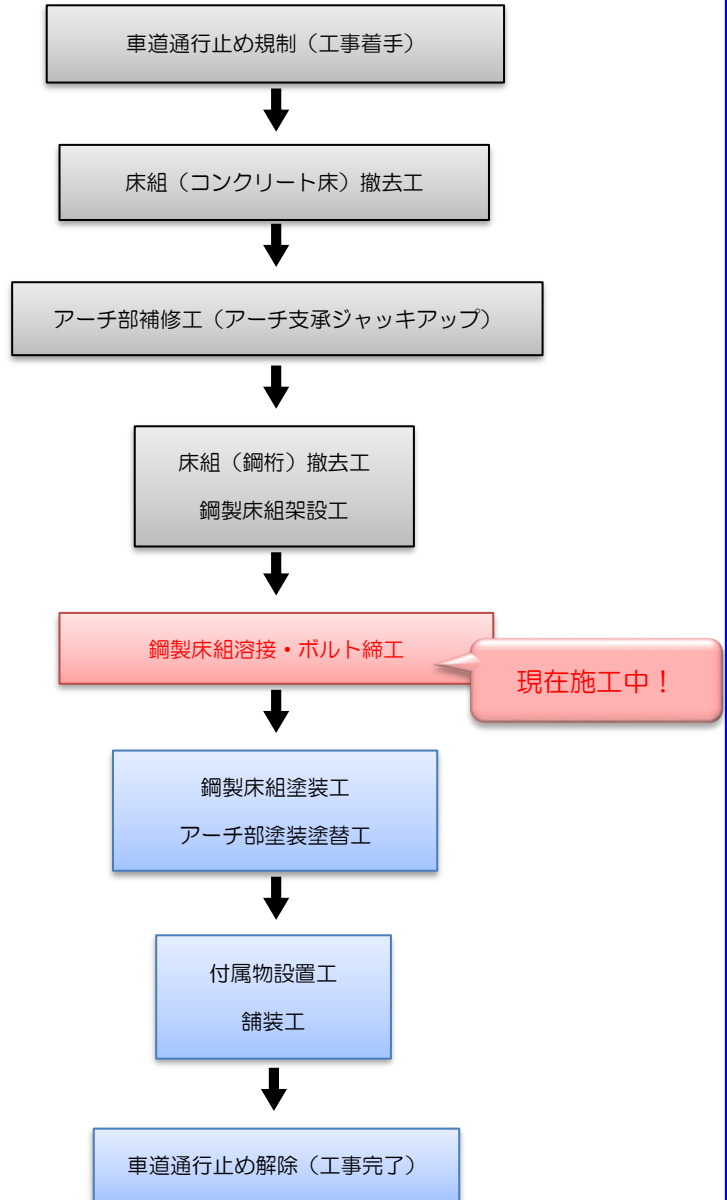
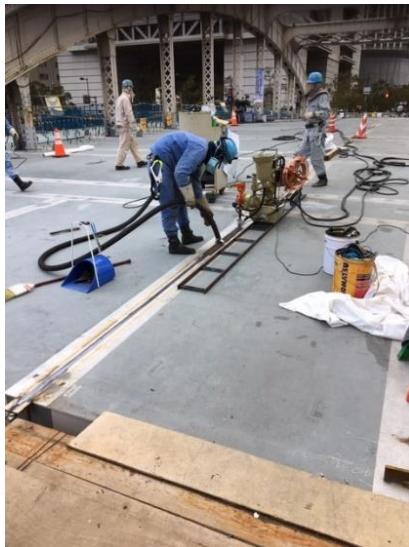
▲床組（鋼桁）撤去工



▲鋼製床組架設工



▲鋼製床組溶接・ボルト締工



堂島大橋改修事業の契約手法について

本事業は、アーチ部や橋台を残したうえで床組の取替を行い、あわせてアーチ部の変形を直す工事を行う、これまで例のないものとなっています。改修方法の案は様々なものが存在するため、あらかじめ1つに絞り込むことができません。さらに、都市部で作業スペースの限られた中、床組の取替やアーチ部の補修を、安全かつ確実に行う高度な設計・施工技術が必要になります。このため、幅広く技術提案を求めて最適な改修案を選定できる、総合評価落札方式（設計施工一括方式）を採用しています。

橋コラム

橋名板の取付位置と字体・書体について

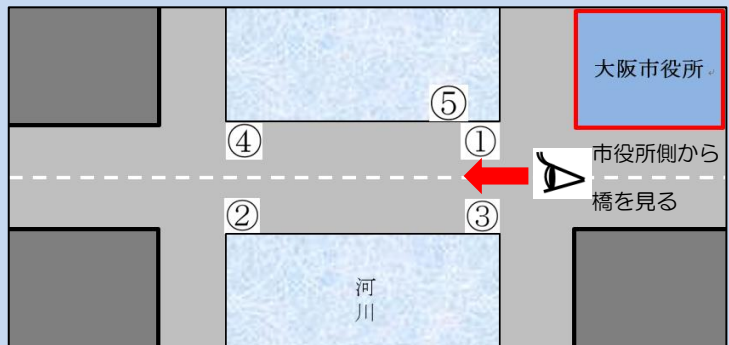
大阪市にある橋梁の橋名板の取付位置と字体・書体には、ルールがあるのをご存じでしょうか？実は「**大阪市役所**」と、「**橋に向かう方向**」を基準としています。位置関係は下の取付位置図および表のようになっています。

大阪市役所周辺の橋梁では、淀屋橋がルールに基づいた配置となっております。ルールから外れた配置となっている橋梁もございますが、散歩の際などに、いちど探してみたいはいかがでしょうか。

▼取付位置と表示文字

種類	記号	字体	書体
橋名板	①	漢字	楷書
	②	漢字	草書
	③	ひらがな	楷書
	④	ひらがな	草書
完成年月日	⑤	漢字	楷書

▼取付位置図



▲淀屋橋橋名板（漢字・楷書：図の①）



▲淀屋橋橋名板（ひらがな・楷書：図の③）



▲淀屋橋橋名板（ひらがな・草書：図の④）



▲淀屋橋橋名板（漢字・草書：図の②）

5. 平成30年度完成工事

●平成30年12月、十八条大橋の下流側の改良工事が完了しました。上流側は平成28年に完成しており、今回で上下流両側の改良工事が完了しました。本工事により歩道が拡幅されることで、利便性が向上するとともに、歩道と車道の境界部に新しく防護柵を設置することにより、安全性の向上も図りました。



▲歩道拡幅工事
(十八条大橋：工事着手前)



▲2018年12月完成

●平成31年3月、岩崎橋の津波対策工事が完了しました。津波到達後の水位上昇の際、浮力によって橋桁が浮き上がり、流出することを防ぐため、橋桁と橋台を接続するチェーン等を設置しました。



▲津波対策工事
(岩崎橋：工事着手前)



▲2019年3月完成

●北方貨物線高架橋や中津高架橋の耐震対策工事を行いました。例えば、北方貨物線高架橋の工事ではコンクリート巻き立てによる橋脚補強を行いました。



▲耐震対策工事
(北方貨物線高架橋：工事着手前)



▲2018年12月完成



▲耐震対策工事(鋼板接着)
(中津高架橋：工事着手前)



▲2019年2月完成

●平成 30 年度はその他、新御堂筋線高架橋や下城見橋などの塗装工事を行いました。

編集後記：

橋梁の広報・広聴担当として、この1年、数多くのお問い合わせを頂くとともに、市民セミナー等も開催させて頂きましたが、橋に対する市民の皆様の関心の高さや、愛着の深さなどを感じた1年でした。特に台風等、災害に関するお問い合わせも多く、橋の交通路としての重要性を再確認させて頂きました。来年度も市民のみならず、安心して快適に橋を利用して頂けるよう努めてまいります。

2019年3月 大阪市建設局道路部橋梁課